

報道資料

発表年月日：令和4年5月11日
担当部署名：地方独立行政法人奈良県立病院機構
奈良県西和医療センター
担 当：事務部 総務課 河口
連 絡 先：0745-32-0505 (代表)

奈良県西和医療センターにて発生した 新型コロナウイルス感染症の院内感染について(第1報)

1 入院患者の感染について

○経緯等

最初に確認された感染者は奈良県在住の20代女性です。

5月6日(金)に当センターへ入院。入院前の当日の抗原定量検査は陰性でした。

翌日、5月7日(土)に症状が発現したため、再度、抗原定量検査を実施したところ陽性と判明しました。当センターの対応として感染者を自宅療養とし、同室者を個室隔離としました。

しかし、5月9日(月)に当該の病棟にて同室にいた患者より1名陽性者が確認され、5月10日(火)に当該病棟の別部屋にいた患者からも陽性者が確認されました。

○当センターの対応

院内感染の可能性があると判断し、感染者が入院していた病棟の全患者及び病棟の全職員に対し抗原定量検査を実施しました。

5月10日(火)から11日(水)にかけて、医師17名、看護部職員31名、その他職員19名、患者22名 合計89名の検査を実施した結果、新たに患者5名と職員4名の陽性が判明いたしました。

対応の結果として、当該病棟で発生した感染者合計は12名となります。

内訳は患者 8名 10歳未満2名 10代2名 20代1名
50代1名 70代2名

医師 1名 40代1名

看護師 3名 20代1名 30代1名 40代1名

今後の対応として、10日より該当病棟での入院患者に対して健康管理と定期的な検査。また、5日間の関係職員に検査キットを配布し結果を確認してからの出勤を実施します。

2 診療等への影響について

感染拡大予防の為、当該病棟の新規入院の受入を5月10日(火)から停止する事になりました。

救急対応、外来については診療の継続としますが、小児の緊急入院については制限をかける場合があります。